

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2002-905 (P2002-905A)
 【公開日】平成 14 年 1 月 8 日 (2002.1.8)
 【出願番号】特願 2000-190309 (P2000-190309)
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 7 日 (2005.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

遊技の進行を制御する遊技制御手段を含み、

前記遊技制御手段は、遊技機への電力供給が停止する際に所定の電力供給停止時処理を行うことが可能であり、

前記遊技制御手段が所定のデータを出力するための複数の出力ポートが設けられ、

前記複数の出力ポートにはそれぞれアドレスが割り当てられており、

前記遊技制御手段は、前記電力供給停止時処理にて、前記複数の出力ポートに出力されたデータをクリアする出力ポートクリア処理を行うことが可能であり、

前記出力ポートクリア処理では、クリアする出力ポートのアドレスが、所定のデータテーブルを参照することによって設定される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定のデータテーブルには、出力ポートに設定されるデータも格納される

請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

出力ポートクリア処理では、クリアデータを出力ポートに出力する処理が、ポートの数に応じた回数繰り返される

請求項 1 または請求項 2 記載の遊技機。

【請求項 4】

所定のデータテーブルには、クリアデータを出力する処理の繰り返し回数を示す回数データも格納される

請求項 1 から請求項 3 のうちいずれかに記載の遊技機。

【請求項 5】

出力ポートクリア処理によって、制御に関わる情報の出力データがクリアされる

請求項 1 から請求項 4 のうちいずれかに記載の遊技機。

【請求項 6】

出力ポートクリア処理によって、可変入賞球装置の駆動が停止する

請求項 1 から請求項 5 のうちいずれかに記載の遊技機。

【請求項 7】

複数の出力ポートには、遊技制御手段から送出されるコマンドデータを出力するための出力ポートが含まれ、

出力ポートクリア処理によって、前記遊技制御手段からのコマンドデータがクリアされる

請求項 1 から請求項 6 のうちいずれかに記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、遊技の進行を制御する遊技制御手段を含み、遊技制御手段は、遊技機への電力供給が停止する際に所定の電力供給停止時処理を行うことが可能であり、遊技制御手段が所定のデータを出力するための複数の出力ポートが設けられ、複数の出力ポートにはそれぞれアドレスが割り当てられており、遊技制御手段が、電力供給停止時処理にて、複数の出力ポートに出力されたデータをクリアする出力ポートクリア処理を行うことが可能であり、出力ポートクリア処理では、クリアする出力ポートのアドレスが、所定のデータテーブルを参照することによって設定されることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

複数の出力ポートには、遊技制御手段から送出されるコマンドデータを出力するための出力ポートが含まれ、出力ポートクリア処理によって、遊技制御手段からのコマンドデータがクリアされることが好ましい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0215

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 2 1 5 】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、遊技制御手段は、遊技機への電力供給が停止する際に
所定の電力供給停止時処理を行うことが可能であり、遊技制御手段が所定のデータを出力
するための複数の出力ポートが設けられ、複数の出力ポートにはそれぞれアドレスが割り
当てられており、遊技制御手段が、電力供給停止時処理にて、複数の出力ポートに出力さ
れたデータをクリアする出力ポートクリア処理を行うことが可能であり、出力ポートクリ
ア処理では、クリアする出力ポートのアドレスが、所定のデータテーブルを参照すること
によって設定されるように構成したので、出力ポートのクリア処理を迅速に行うことがで
きるとともに、出力ポートクリア処理に関するプログラム容量が削減される効果がある。
また、各電気部品の作動状態を、保存された遊技状態と矛盾しないようにすることができ
る。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 2 2 2 】

複数の出力ポートには、遊技制御手段から送出されるコマンドデータを出力するための
出力ポートが含まれ、出力ポートクリア処理によって、遊技制御手段からのコマンドデー
タがクリアされるように構成されている場合には、コマンドデータの出力状態が継続して
しまうようなことはない。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】